

## 新人発表会を終えて

特別講演

「インプラント治療の新しい流れ～3D Concept～」

講師：若井 広明先生

日時：平成24年4月1日(日)

場所：都市センターホテル



加来 賢太郎  
(神奈川県)



藤本 俊輝  
(千葉県)

平成24年4月1日（日）に都市センターホテルで2012年度新人発表会が行われたのでその報告を致します。

会場は、日本口腔インプラント学会認定講習会が昨年11月に終了し、修了証書を井汲憲治会長から授与された都市センターホテルでした。

昨年の新人発表会は東日本大震災の影響で延期となり、発表時間も変更され大幅に短くなったようですが、今年は例年通り発表時間8分、質疑応答3分で行われました。8分+3分の計11分が持ち時間ですが、スライド作成の時は話が持たないんじゃないかなんて不安がありましたが、いざ始めてみればあっという間に時間が過ぎ、予定時間を超過する先生も多かったように思えます。

私(加来)は学会発表やスタディーグループでの発表などを経験したことがないので、発表自体が初めてで、多くの先生に自分の症例を見ていただくこの新人発表会は非常に貴重な経験であると同時に大きな不安や緊張を伴う場でした。まず井汲会長のお話のあとに発表が始まりました。

新人発表会と名は打たれていますが、座長が進行して質疑応答も活発に飛び交う様子はまるで学会発表のようです。真剣な質問は形式ばかりの発表会ではなく皆が真剣に勉強をし、また座長や理事の先生方は新人発表の先生へ足りないものを伝えようとしてくれていることを感じ取れました。

新人の発表とのことで、スライド作りや発表の練習も兼ねてなのだろうと思っていましたが、田中譲治先生も再三おっしゃっておいりましたように、ある意味新人らしくない発表が多くて、質疑応答の難易

度が高く、とても勉強になる発表会でした。

特別講演会は若井広明先生の「インプラント治療の新しい流れ～3D Concept～」でした。-メタルアバット、メタルの上部で技工士と密に連携をとってフリクションフィットさせセメントは使わずにセットすることや大白歯部のカントゥアをどのように調整しているかなど若井先生がいかに真剣に診療にとりくまれているかが伝わってきました。

今回は総勢29名が発表されましたが、初めて発表する先生から講習会などを開いている先生まで内容も治療計画から20年以上の長期症例まで様々で非常に内容が濃い発表会でした。今後は年1回の発表をこなし、日本口腔インプラント学会の認証医、専門医を目指して頑張っていきたいと思います。

新人発表会のあとは懇親会が都市センターホテル1階の梅林で開かれました。皆が緊張から解放されて非常に楽しい懇親会でした。名誉会長の相浦洲吉先生、東京医科歯科大学の塩田真先生はじめ幹部の諸先生方を交えていろいろな先生方とお話をさせていただいて、会場とは違った観点でとても有意義なお話が聞けました。中でも、相浦先生から時計をいただいてしまった先生もおられました。名誉会長がこんなに気さくにお話しただけに驚きました。

最後に新人発表会を運営してくださった先生方に厚く御礼申し上げます。今後とも会に少しでも貢献できるよう頑張っていきたいと思います。



新人発表会/CISJ

